



# ごみの減量『3R』 ごみを減らそう！

◆ごみの減量・リサイクル活動は、身近でやさしい環境保護です。◆小さなことでも、できることから始めましょう。

## ごみ減量のキーワードは



### 最後に、リサイクル

何度も再利用し、どうしても残ってしまったものを活用する最後の手段がリサイクルです。きちんと分別してリサイクルしましょう。



### リデュース



### まずは、排出抑制

ごみを減らしていくためには、ムダなものを買わない・つくらない工夫が大切です。買い物をする時から、処分する時のことを考えて購入しましょう。

計画的な  
買い物

マイバッグ

### そして、再利用

ご家庭で不用になったものは、もう一度何かに使えないか考えてみましょう。

### リユース



## 燃やせるごみを減らそう！

### 計画的に購入しよう！

買い物をしすぎてごみになってしまうことはありませんか？  
買い物メモを作って買い物に行くと、ムダな買い物が減ります。



### 紙や布、プラスチックは 分別してリサイクル！

菓子箱やティッシュの箱もリサイクルできます。小さい紙は雑誌などにはさむか、紙袋に入れて資源物回収の日に出してください。



### 生ごみを減らそう！

生ごみの約80%は水分です。しっかりしぼって水切りをするだけでも生ごみの量を減らすことができます。また、臭いを防ぐ効果もあります。

### 生ごみ減量のコツ

- ① 買すぎない
- ② 作りすぎない
- ③ 食べ残さない



### レジ袋は断ろう！

レジ袋はできるだけ断り、マイバッグを活用しましょう。



ごみの減量『3R』ごみを減らそう！

## 『30・10運動』

### 幹事さん、30・10運動にご協力ください！

日本では、食品ロスといわれる「まだ食べられるのに捨てられる食べ物」が年間632万トンも出しています。そして、そのほとんどが生ごみとして廃棄され、焼却されています。柳川市は、大量の生ごみの処分に多くの財源を使っており、ごみの減量化は大きな課題です。幹事さんの掛け声で食品ロスを減らし、地球にやさしい循環型社会に向けて「30・10運動」の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

### 30・10(さんまるいちまる)運動とは？

宴会などで最初の乾杯から30分は食事を楽しみ、お開き前の10分でおいしく料理を食べきる運動です。

はじめの  
30分間

おわりの  
10分間